

江戸川区災害時受援応援計画(震災編)の概要



1. 江戸川区災害時受援応援計画について

大規模災害時における外部からの適切かつ円滑な支援の受け入れを行い、必要な業務に必要な人材、人員、資機材を充当するために策定する計画

2. 策定の背景

東日本大震災、熊本地震等の大規模災害においては発災直後、被災自治体の行政機能が著しく低下し、応援自治体や防災機関等の受け入れ体制の整備が十分でなかったことによる混乱が生じた

この前例により、平常時における事前の整備を行うことが重要と考えられ、本計画の策定に至った

3. 主な計画内容

■ 庁内受援体制の整備

- ・ 統括的な窓口機能を担うための人的受援課及び物的受援課を災害対策本部に設置
- ・ 人的受援は職員課(人事係)、物的受援は物資課が庁内のとりまとめ部署としての役割を担う
- ・ 役割分担や応援職員の受入れに関する部内調整を行うための受援業務担当者を各部本部に配置

■ 人的受援

- ・ 受入体制及び役割
- ・ 要請手続きの流れ
- ・ ボランティアの受け入れ

■ 物的受援

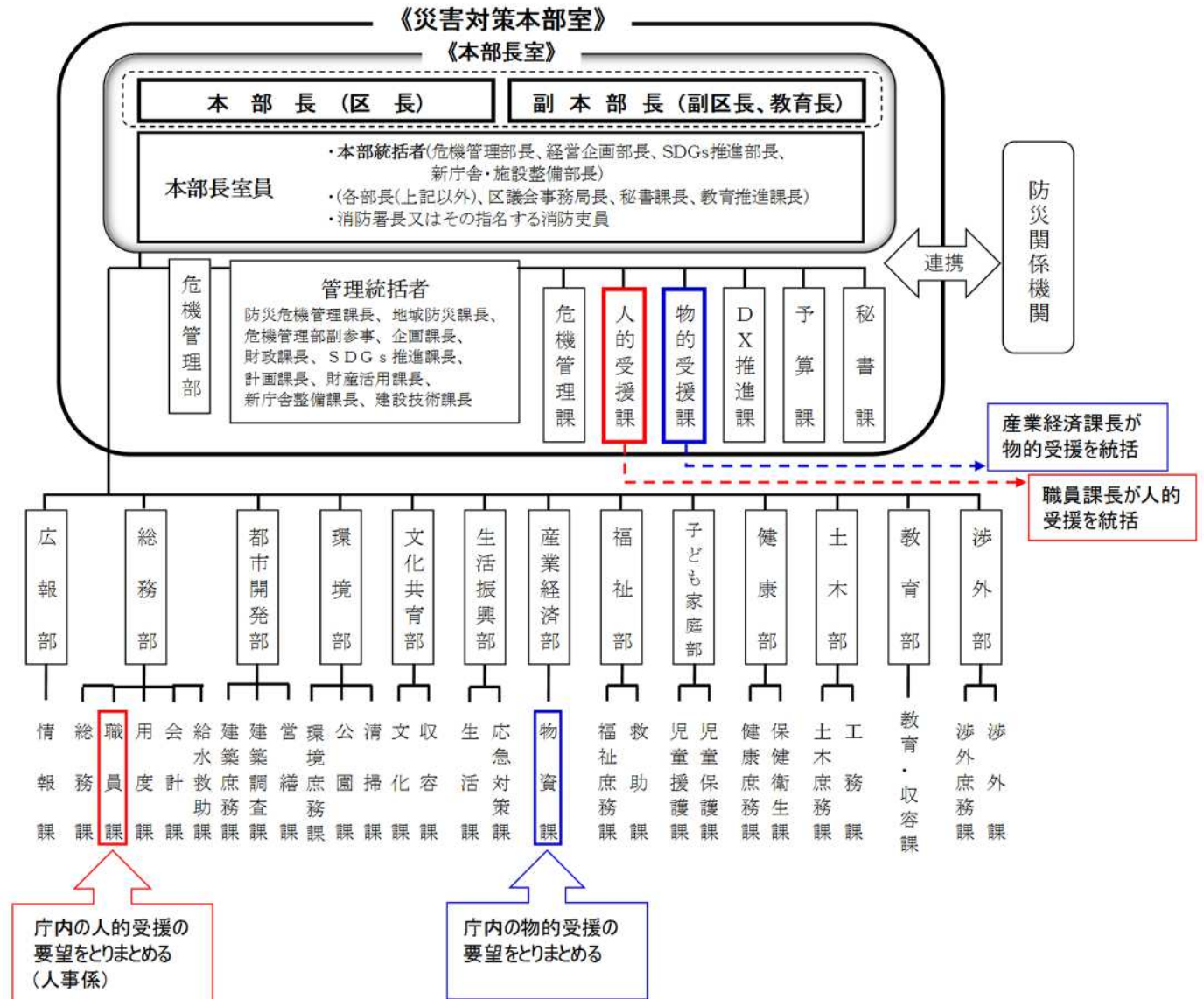
- ・ 受入体制及び役割
- ・ 要請手続きの流れ
- ・ 義援物資の受け入れ

■ 他自治体への応援

- ・ 応援体制の整備(各担当の役割と業務)
- ・ 都からの要請による応援調整
- ・ 災害時協力協定締結自治体からの応援要請

庁内における役割と位置付け

災害対策本部組織図(案)

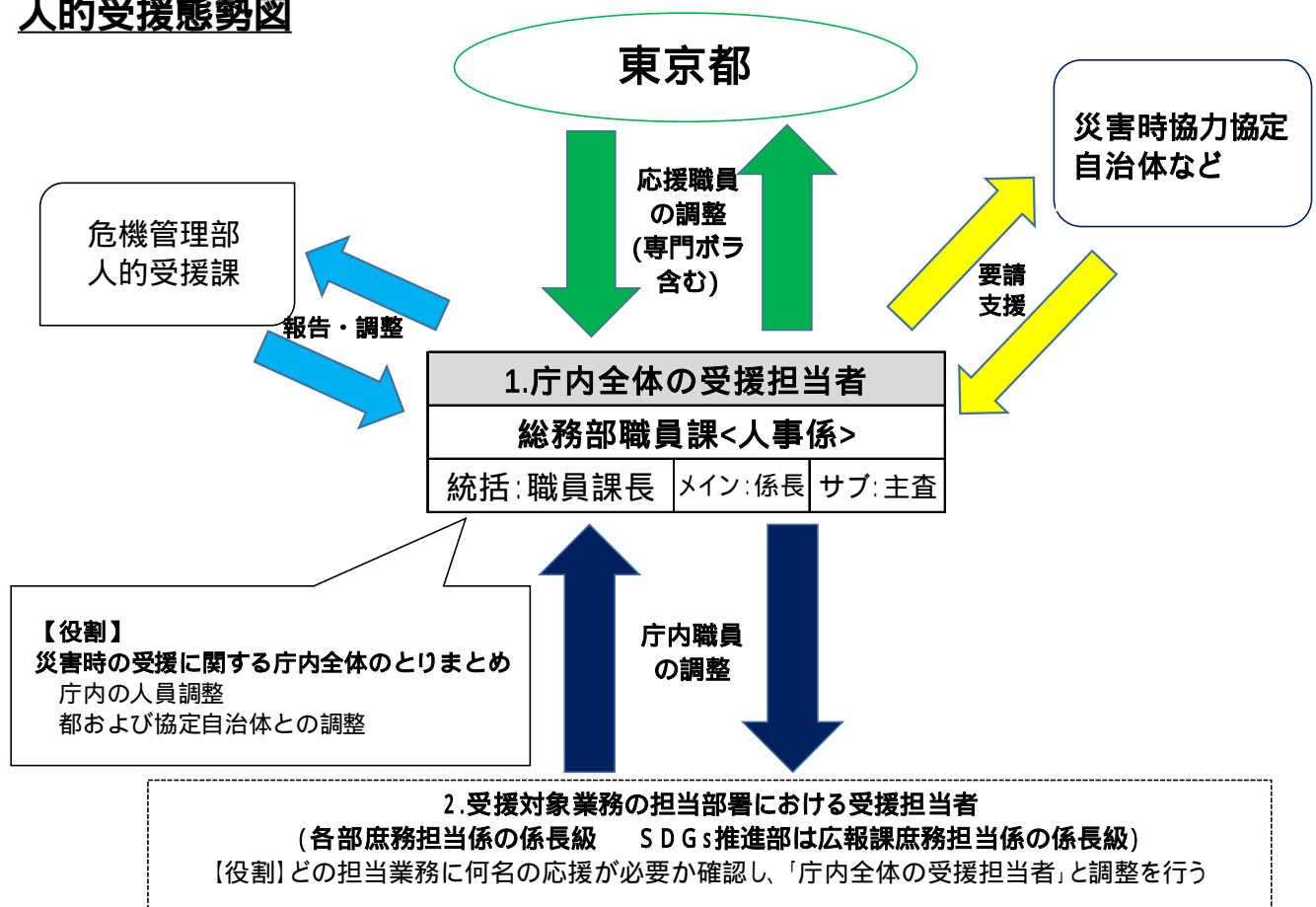


人的・物的受援要請の流れ

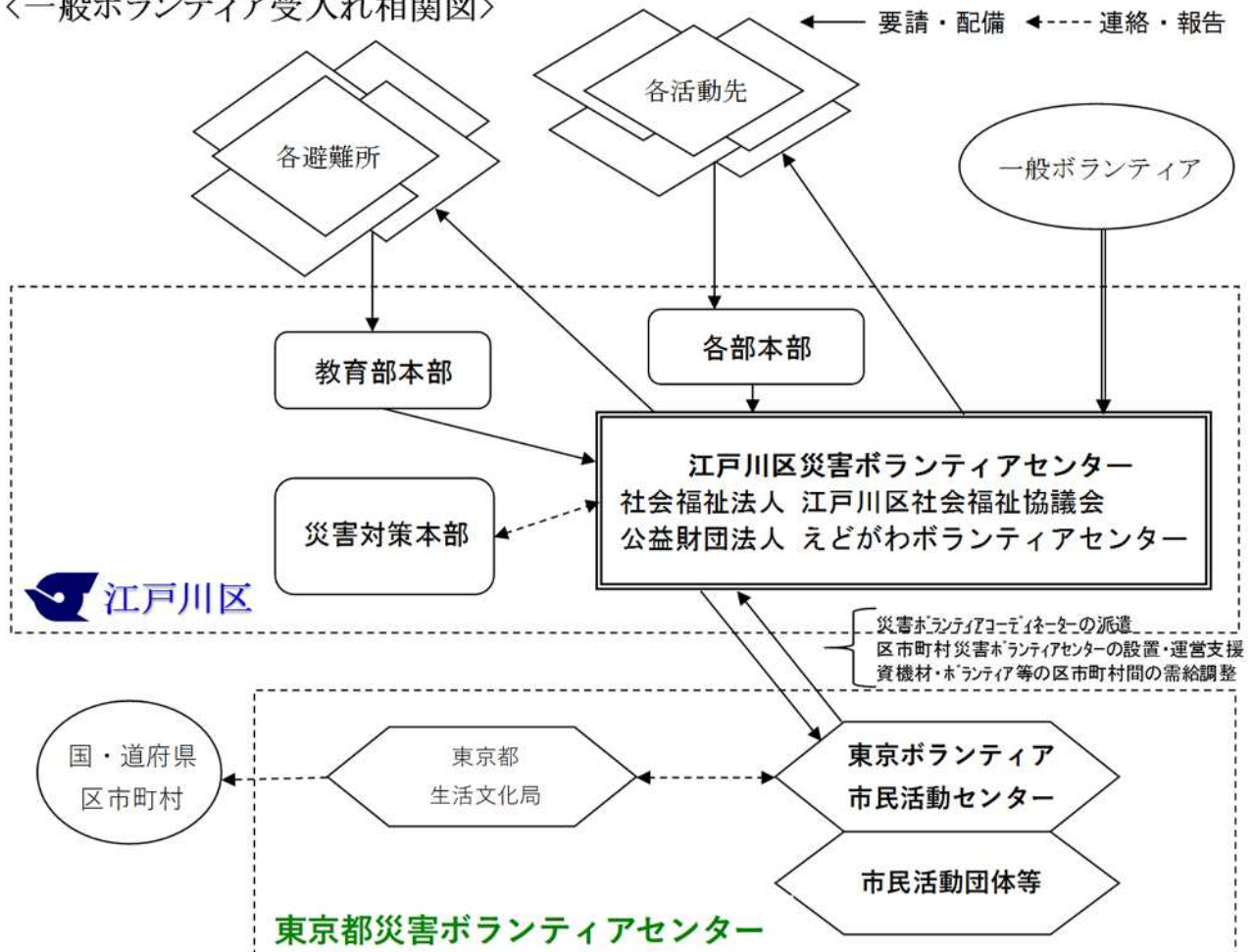
各担当の業務と報告フロー



人的受援態勢図



<一般ボランティア受入れ相関図>



物的受援支援の相関図

